

# CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)プレサンスロジエ堺鳳 II 新築	階数	地上13F
建設地	大阪府堺市西区上564番5	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	288 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年6月 予定	評価の実施日	2016年1月15日
敷地面積	1,807 m <sup>2</sup>	作成者	平野哲也
建築面積	611 m <sup>2</sup>	確認日	2016年1月16日
延床面積	6,714 m <sup>2</sup>	確認者	1900/1/1



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.9** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (138 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

②建築物の取組み 69%

③上記+②以外の 69%

④上記+ 69%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.6**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

音環境	3.0
温熱環境	2.3
光・視環境	2.7
空気質環境	4.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

機能性	3.2
耐用性	3.0
対応性	2.8

#### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 1.8

生物環境	1.0
まちなみ	2.0
地域性	2.5

**LR のスコア = 3.3**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

建物外皮の	3.0
自然エネ	2.0
設備システ	4.9
効率的	3.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

水資源	3.0
非再生材料の	2.5
汚染物質	3.0

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

地球温暖化	4.2
地域環境	2.5
周辺環境	3.1

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>省エネルギー性に優れた住環境や建物の長寿命化を図る。</li> </ul>		0
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>内装材はF☆☆☆☆製品を使用。シックハウスを防止。</li> <li>住戸サッシはTを採用し遮音性能の向上。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネットやケーブルTVの利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>緑化や広場を設ける。</li> </ul>
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
<ul style="list-style-type: none"> <li>ほぼLED照明使用 (白熱球以外)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>断熱材はノンフロン使用。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>十分な駐車、駐輪スペース。</li> <li>光害の抑制に配慮。</li> </ul>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	(仮称)プレサンスロジエ堺鳳Ⅱ 新築工事	BEE	BEEランク
	建設地	堺市西区上564番5	0.9	B-
	主用途/延床面積	集合住宅 / 6,714.00 m <sup>2</sup>		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO <sub>2</sub> 削減	4	●●●●●
省エネ対策	3	●●●●●
みどり・ヒートアイランド対策	2	●●●●●
安全快適な暮らし	3	●●●●●

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	-	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア				
<b>CO<sub>2</sub>削減</b>		評価項目	スコア	評価点
地球温暖化への配慮		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値	4.2	4
<b>省エネ対策</b>		評価項目	スコア	評価点
外皮性能	CASBEE「Q1-2 2.1.2」のスコアによる評価値	建物全体	2.0	3
		住居・宿泊部分	3.0	
建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値	3.0		
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値	2.0		
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値	4.9		
効率的運用(集合住宅は対象外)	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価値	対象外		
水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価値	3.0		
<b>みどり・ヒートアイランド対策</b>		評価項目	スコア	評価点
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値	1.0	2
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価値	3.0	
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価値	2.0	
<b>安全快適な暮らし</b>		評価項目	スコア	評価点
バリアフリー計画		CASBEE「Q2-1 1.1.3」のスコアによる評価値	4.0	3
耐震・免震		CASBEE「Q2-2 2.1」のスコアによる評価値	3.0	
地域性への配慮、快適性の向上		CASBEE「Q3-3 3.1」のスコアによる評価値	2.0	
交通負荷抑制		CASBEE「LR3-2 2.3.3」のスコアによる評価値	4.0	

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特に配慮した事項	